議題２
エコパークゾーンのソフト施策

ソフト施策について

【目　的】

- エコパークゾーンの豊かな自然を福岡市の貴重な財産として将来にわたって保全・活用していく

【取り組みのあり方】

- 市民、団体、事業者、学校等の多様な主体と行政が連携・共働して進めるもの
- 行政が主体となって進めるもの

◆　**ワイズユースを活動の基本に！**

ソフト施策のメニュー（案）

ソフト施策の方向性	施策項目	具体的な施策内容
ワイズユースの視点	利用ルールづくり	利用ルールづくり
クリーン活動の推進	海岸清掃	海浜地清掃、ラブアース、清掃活動
多様な藻場の創出	藻場の造成等	アマモ場造成、杭の設置、植生筏の設置
海岸部での植生再生	海岸植生の再生	植生再生
打上アオサへの対応	アオサの回収	海岸清掃、海域回収、回収イベント
看板等　啓発・学習支援施設の充実	観察等の支援	倉庫・トイレ、観察施設の設置、駐車場の確保
豊かな自然環境を保全・創造していく	市民団体等との交流	和白干潟保全のつどい
環境学習の場としての利用	学習会の開催	学習会、干潟観察会、バードウォッチング
歴史的建造物の保全や自然環境に配慮した整備などのPR	環境情報の発信	ホームページ、市政だより、環境かわら版、環境マップ
	自然との共生の啓発	啓発看板、啓発パンフレット

利用ルールづくり

［内容］

- 利用ルールづくり

（エコパークゾーン水域利用ルールブック）

（水域利用検討会の様子）

（海上安全指導パトロール）

海岸清掃

［内容］
- 海浜地清掃
- ラブアース
- 清掃活動

（ラブアースクリーンアップでの清掃）

（海浜地清掃）

（市民団体による清掃活動）

藻場の造成等

［内容］
- アマモ場造成
- 杭の設置
- 生物による浄化を狙ったイカダの設置

（アマモ場造成）

（イカダの設置状況）

（導流杭の事例）

海岸植生の再生

［内容］

- 植生再生

（御島で実験中の海浜植生の再生）

（塩浜での海浜植生の再生：市民共働）

アオサの回収

［内容］

- 海岸清掃
- 海域回収
- 回収イベント

（海域からのアオサ回収）

（地域住民や大学生、市民団体の共働回収）

（海岸清掃によるアオサ回収）

観察等の支援

［内容］

- 倉庫･トイレ
- 観察施設の設置

（倉庫･トイレの設置状況）

（観察施設の設置状況）

市民団体等との交流

［内容］

- 和白干潟保全のつどい

学習会の開催

［内容］

- バードウォッチング
- 干潟観察会

（バードウォッチング）

（観察会）

（魚類調査）

環境情報の発信

［内容］

- ホームページ
- 市政だより
- 環境かわらばん
- 環境マップ

（ホームページや市政だより）

（エコパークゾーン環境マップ）

自然との共生の啓発

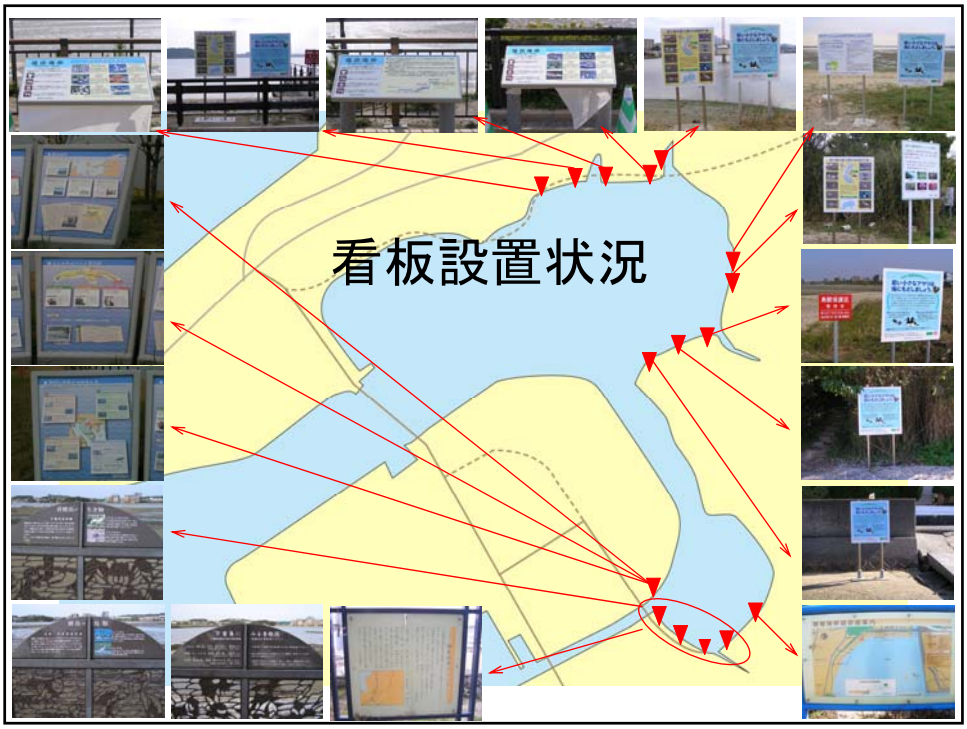
［内容］

- 啓発看板
- 啓発パンフレット

（潮干狩りマナー　チラシ）

（歴史・環境の紹介看板）

（渡り鳥の紹介）



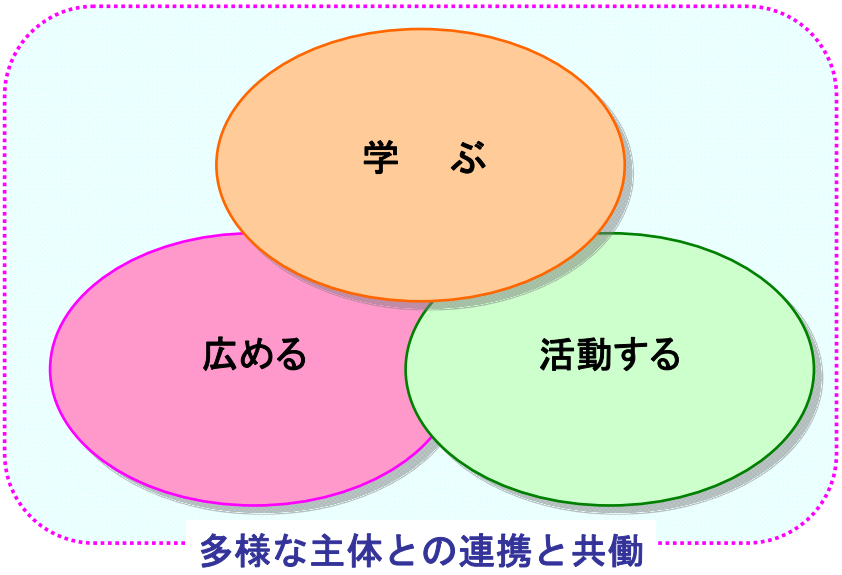
環境に配慮した護岸整備の紹介

ワイズユースに向けた取り組み

ワイズユースに向けた取り組み

御島の歴史紹介

生き物の紹介

整備内容の紹介

ソフト施策の枠組み（案）